

巻頭言

旭川医科大学消化器内科学 藤谷 幹浩

1. 総 論

(1) 腸内細菌叢による宿主の生理・病態への関与

理化学研究所生命医科学研究センター粘膜システム研究チーム 大野 博司

(2) 小児期の腸内細菌叢の形成

関西医科大学小児科学 赤川 翔平, 金子 一成

2. 腸内細菌と疾患

(1) 腸内細菌叢と炎症性腸疾患

杏林大学消化器内科学 三好 潤 他

(2) 腸内細菌と大腸腫瘍

京都府立医科大学分子標的予防医学 石川 秀樹

(3) 腸内細菌と肝疾患

防衛医科大学校内科学 富田 謙吾, 穂苅 量太

(4) 腸内細菌と神経疾患 ―パーキンソン病

名古屋学芸大学管理栄養学部 大野 欽司

(5) 腸内細菌と膠原病

神鋼記念病院膠原病リウマチセンター 米田 勝彦, 三枝 淳

(6) 腸管内代謝を応用した肥満糖尿病の治療戦略

関西医科大学糖尿病・内分泌内科 上村 瑞葵, 入江潤一郎

3. 社会実装・リスク評価

(1) 腸内細菌叢タイプと疾患

京都府立医科大学大学院消化器内科 高木 智久 他

(2) 腸内細菌遺伝子マーカーによる消化器疾患の

リスク評価とその臨床応用

藤田医科大学消化器内科 藤井 匡, 廣岡 芳樹 他

4. 社会実装・新規治療

(1) 菌由来分子の臨床応用

旭川医科大学消化器先端医学 小西 弘晃 他

(2) 生きた腸内細菌製剤の臨床応用

北里大学微生物学教室 金 倫基

(3) 実装化に向けた潰瘍性大腸炎に対する腸内細菌叢移植療法

順天堂大学消化器内科 石川 大